

2019年度JDMC総会 テーマ5『DM実践勉強会』紹介

メイン・テーマ：現場主導の組織力強化戦略

実践DM勉強会リーダー
清水技術士・診断士事務所 代表 清水孝光



Copyright © 2017 清水技術士・診断士事務所 All Rights Reserved.

アジェンダ

- 2018年度活動報告
テーマ5 DM実践勉強会紹介
- 破壊的イノベーションとは何か？
DXとクリステンセン『イノベーションのジレンマ』
- 今年度主テーマ
『現場主導の組織力強化戦略』

2018年度活動報告

JDMCテーマ5 DM実践勉強会

Copyright © 2017 清水技術士・診断士事務所 All Rights Reserved.

3

はじめに テーマ5『DM実践勉強会』の紹介

■運営体制

- ・リーダー: 清水孝光(清水技術士・診断士事務所)★
- ・サブリーダー: 熊谷典夫(千代田工商株式会社)、
並木雅之(株式会社アシスト)

■発足: 2015年度(今年度で5年目の活動)

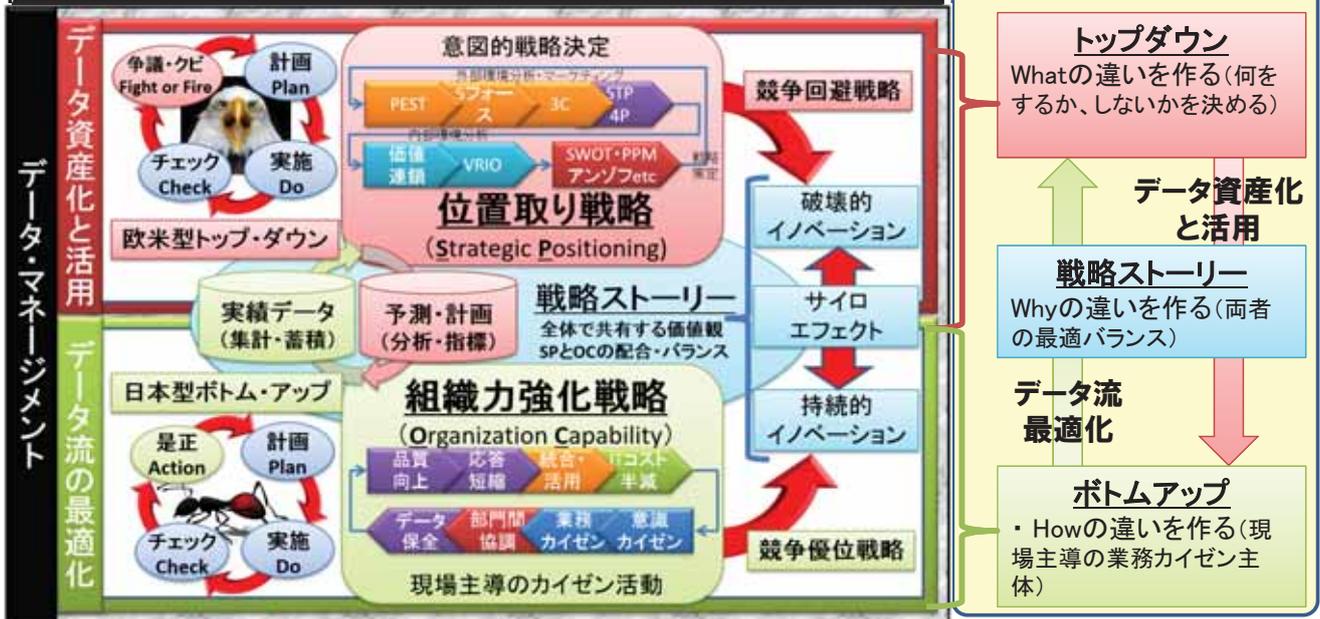
**【DM実践勉強会の特徴】
データマネージメントに関する講義・演習**

Copyright © 2017 清水技術士・診断士事務所 All Rights Reserved.

4

データ・マネージメント実践体系 STBM(Shimizu Triad Business Model)

データは、経営・業務と一体不可分。
データマネージメントは、経営・業務のMust条件



経営戦略・マーケティング理論、現場主導のカイゼン活動、データ要件定義などの様々なノウハウをデータ視点で再構成して統合し、DM実践体系にしています。

データ・マネージメント実践体系 STBM(Shimizu Triad Business Model)

基本コンセプトから
創りだした独自体系



講義・演習実績(2018年度実施内容)

DM実践勉強会では、経営・業務視点のデータ・マネジメント実践のための講義・演習をセミナー形式で行っています。

【注】下図は2018年度の実績。2019年度のテーマは、現場主導の組織力強化戦略



7

破壊的イノベーション とは何か？

DXの原点を探る

経産省【参考】DXの定義

DXに関しては多くの論文や報告書等でも解説されているが、中でも、IT専門調査会社のIDC Japan 株式会社は、DXを次のように定義している。*

“企業が外部エコシステム（顧客、市場）の破壊的な変化に対応しつつ、内部エコシステム（組織、文化、従業員）の変革を牽引しながら、**第3のプラットフォーム**（クラウド、モビリティ、ビッグデータ／アナリティクス、ソーシャル技術）を利用して、**新しい製品やサービス、新しいビジネス・モデルを通して**、ネットとリアルの両面での顧客エクスペリエンスの変革を図ることで価値を創出し、**競争上の優位性を確立**すること”

さらに、IDC社は、現在、飛躍的にデジタルイノベーションを加速、拡大し、ITと新たなビジネス・モデルを用いて構築される「イノベーションの拡大」の時期にある、とした上で、

“**企業が生き残るための鍵は**、DXを実装する第3のプラットフォーム上のデジタルイノベーションプラットフォームの構築において、開発者とイノベーターのコミュニティを創生し、分散化や特化が進むクラウド2.0、あらゆるエンタープライズアプリケーションでAIが使用されるパーベイシブAI、マイクロサービスやイベント駆動型のクラウドファンクショズを使ったハイパーアジャイルアプリケーション、大規模で分散した信頼性基盤としてのブロックチェーン、音声やAR/VRなど多様なヒューマンデジタルインターフェースといった**ITを強力に生かせるかにかかっています。**”

とDXの重要性を強調している。

*（出典）Japan IT Market 2018 Top 10 Predictions: デジタルネイティブ企業への変革 - DXエコノミーにおいてイノベーションを飛躍的に拡大せよ、IDC Japan プレスリリース, 2017年12月14日

Copyright © 2017 清水技術士・診断士事務所 All Rights Reserved.

4

経産省【参考】DXの定義

外部エコシステム（顧客、市場）の破壊的な変化

内部エコシステム（組織、文化、従業員）の変革

顧客エクスペリエンスの変革

DXとは、デジタル技術に焦点を当てた
（破壊的）イノベーション

散した信頼性基盤としてのブロックチェーン、音声やAR/VRなど多様なヒューマンデジタルインターフェースといった**ITを強力に生かせるかにかかっています。**”

とDXの重要性を強調している。

*（出典）Japan IT Market 2018 Top 10 Predictions: デジタルネイティブ企業への変革 - DXエコノミーにおいてイノベーションを飛躍的に拡大せよ、IDC Japan プレスリリース, 2017年12月14日

Copyright © 2017 清水技術士・診断士事務所 All Rights Reserved.

4

デジタル技術の進歩は凄まじい

1990年代
メディア・ラボ
ウェアラブル・コンピュータ



エプソン
Android 搭載スマートグラス
「MOVERIO (モベリオ)」



Copyright © 2017 清水技術士・診断士事務所 All Rights Reserved.

11

デジタル技術の進歩は凄まじい



清水技術士・診断士事務所 All Rights Reserved.

12

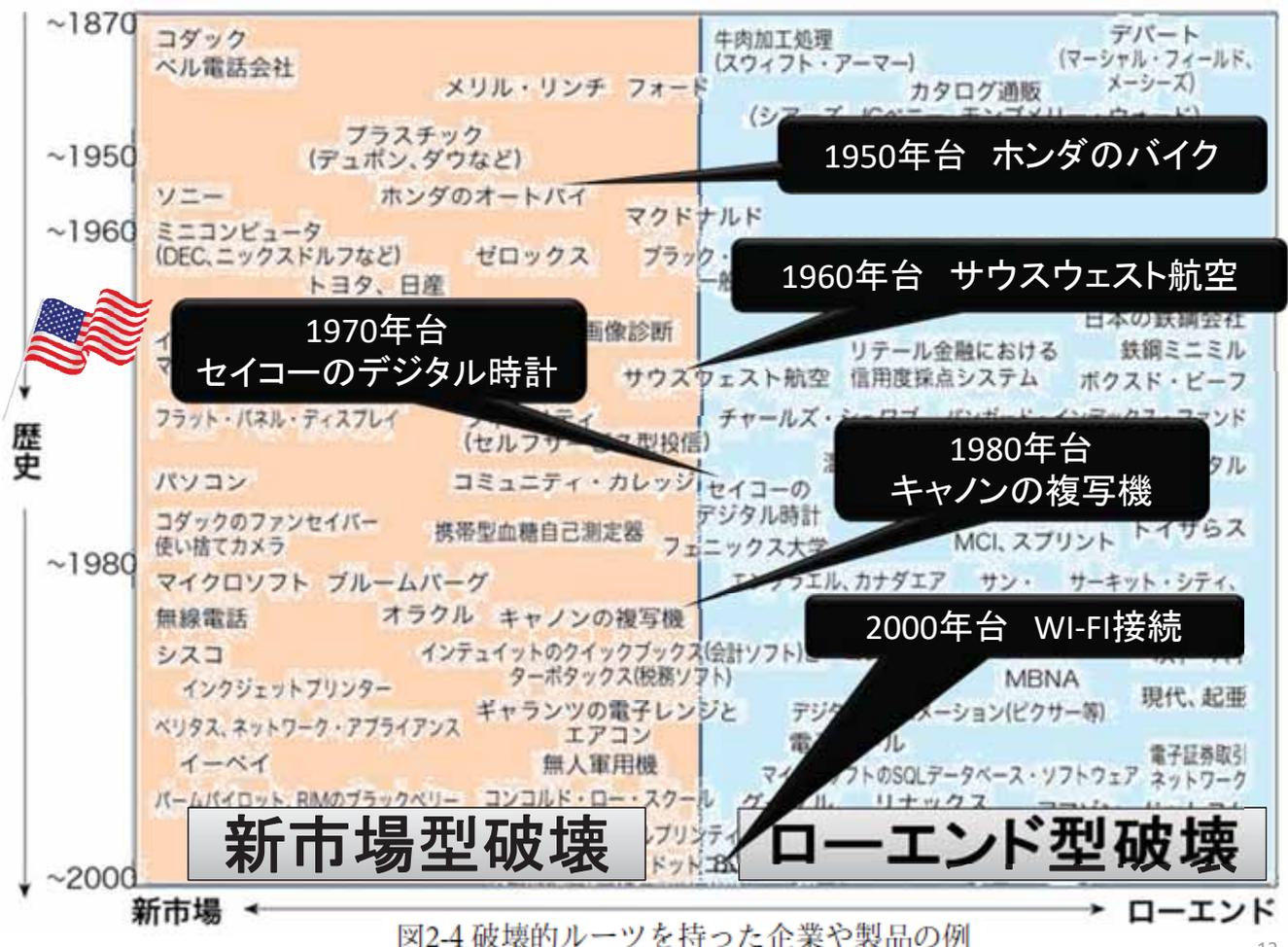


図2-4 破壊的ルーツを持った企業や製品の例

新市場型破壊的イノベーション

【事例】ホンダのバイク

スーパーカブの市場開拓

一般雑誌広告
スーパーカブに乗る様々な人たちのカラフルなイラストによる広告を『ライフ』『ルック』『ポスト』『プレイボーイ』等の一般雑誌に掲載した。

現地販売網の構築
スポーツ用品店、釣具店などをダイレクトメールで勧誘

イノベーション

新市場破壊型

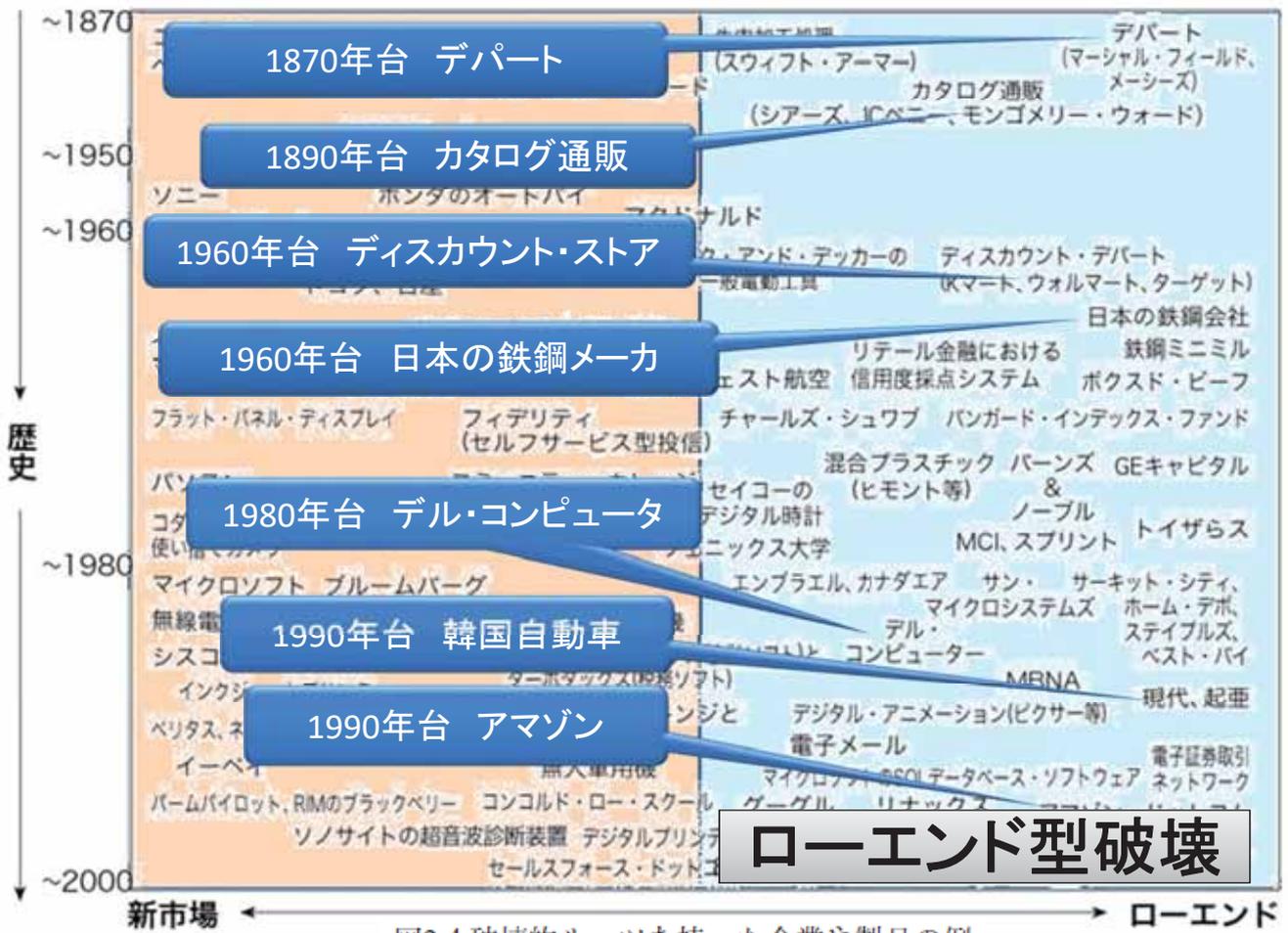
米国人のライフスタイル変革

1965年の販売台数は26万台

米国バイク・メーカー = 競合製品ではない 米国バイク販売店 = 儲からない

無関心

ホンダは名実ともに世界のトップメーカーとしての地位を確立

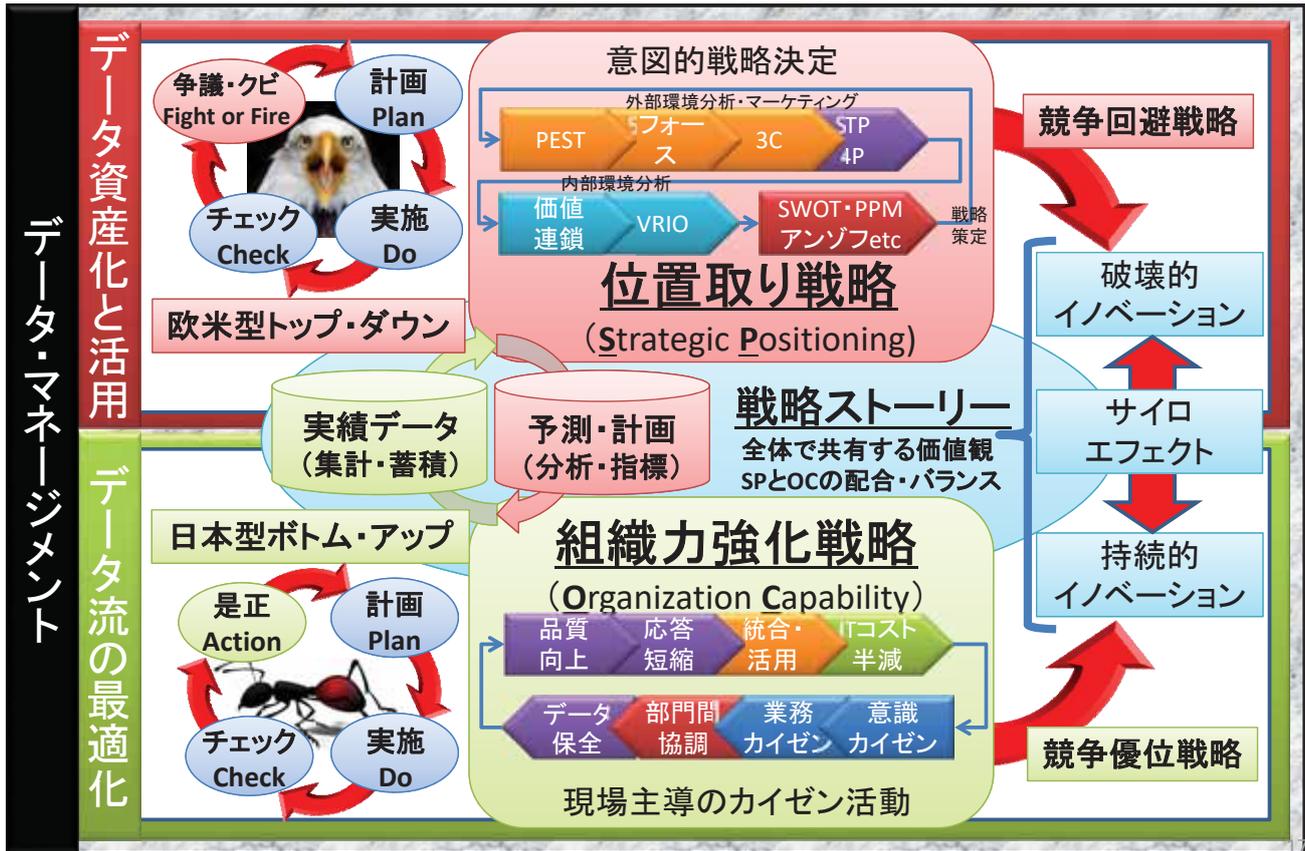


テーマ5DM実践勉強会 次年度の活動

現場主導の組織力強化戦略

STBM (Shimizu Triad Business Model)

データ・マネジメント実践体系



STBM (Shimizu Triad Business Model)

データ・マネジメント実践体系



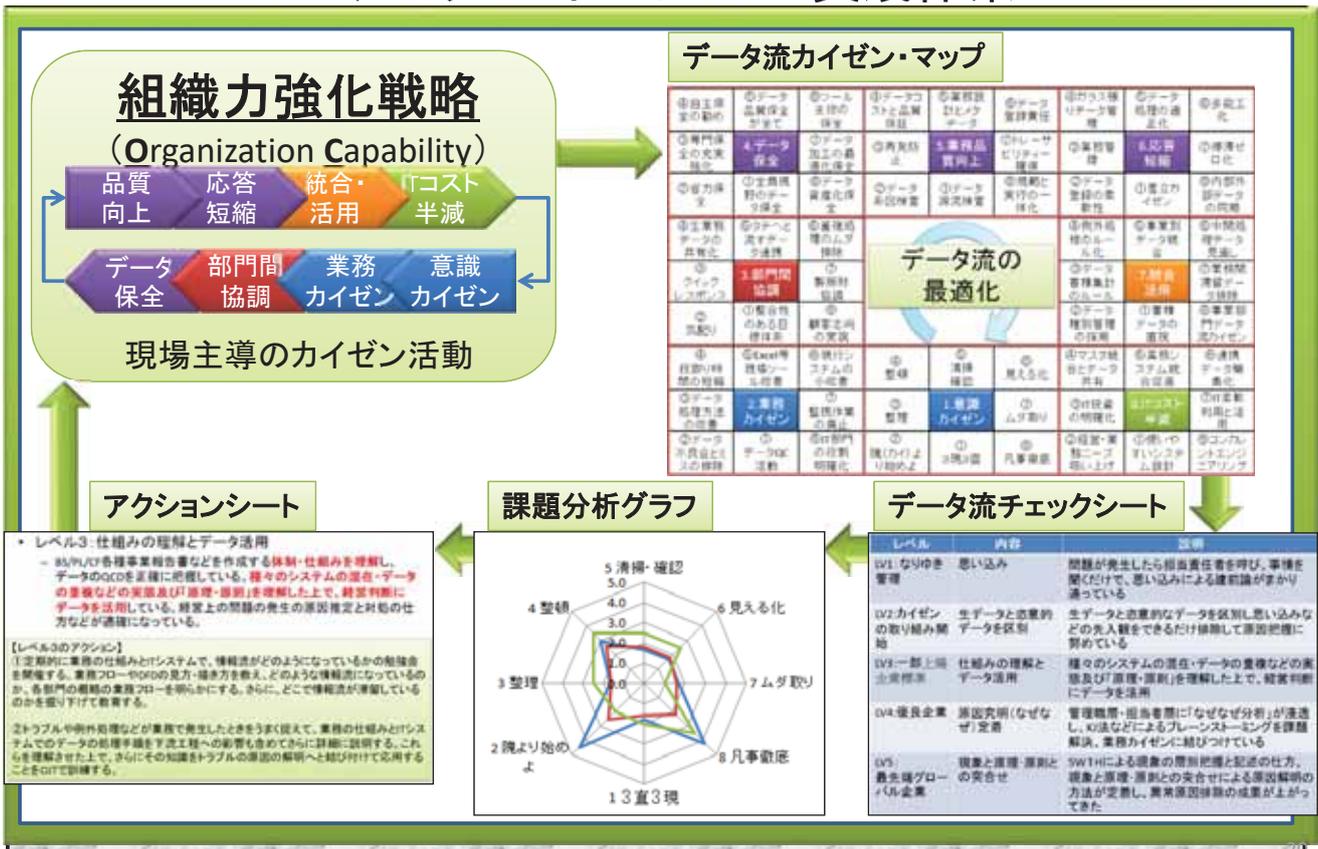
STBM (Shimizu Triad Business Model)

データ・マネージメント実践体系



STBM (Shimizu Triad Business Model)

データ・マネージメント実践体系



●DM—組織力強化戦略(DM-OrganizationCapability)



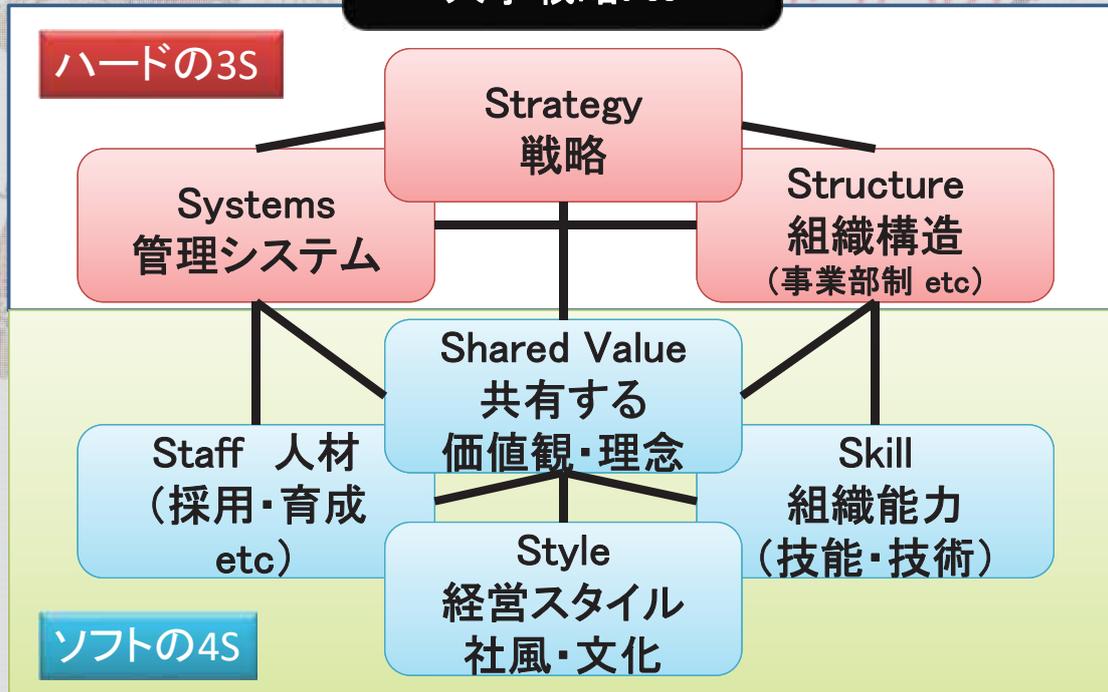
●DM—組織力強化戦略(DM-OrganizationCapability)



『弾性の包囲』の大戦果と変革「失敗」

～カルラエの戦い 古代ローマVSパルティア王国(紀元前53年)～

マッキンゼーの7S 人事戦略FW



ハードの3S

ソフトの4S

『弾性の包囲』の大戦果と変革「失敗」

～カルラエの戦い 古代ローマVSパルティア王国(紀元前53年)～

組織システムにも
ハードとソフトの両面がある

意識(=ソフト)を
変えるのは
非常に難しい

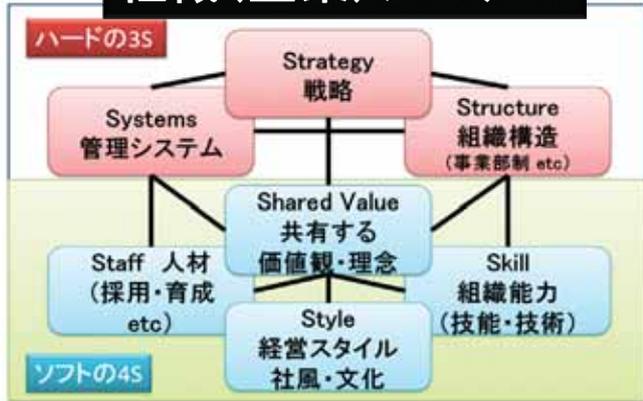
ソフトの4S



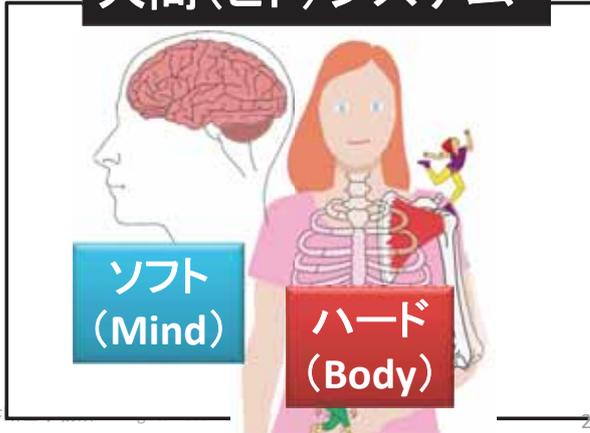
システム革新(イノベーション)にはハード・ソフト両面の革新が必要



組織(企業)システム



人間(ヒト)システム



データマネジメント 意識カイゼン・ワークショップ

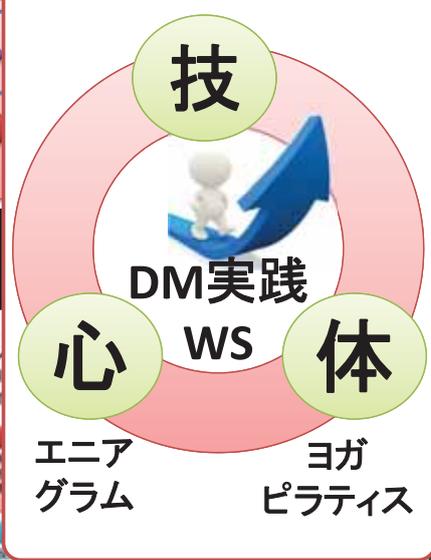
経営戦略 マーケティング



視点の違い を実感



データマネジメント 基礎知識と技法



モデリング 業務カイゼン



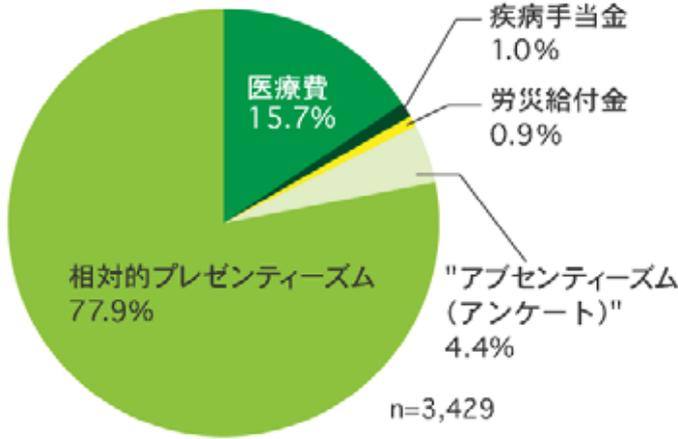
意識カイゼン を体感



職場における健康関連総コストの構造

(東京大学政策ビジョン研究センター)
健康経営研究ユニット

- 医療費 15.7%
- 疾病手当金 1.0%
- 労災給付金 0.9%
- "アブセンティーズム (アンケート)" 4.4%
- 相対的プレゼンティーズム 77.9%



職場における健康関連総コストの構造
(東京大学政策ビジョン研究センター健康経営研究ユニット)

等を高める投資である。...の下、従業員
経営理念に基づき、従業員の健康保持・増進
の活性化をもたらし、結果的に業績向上や組

アンケートデータを
収集・分類・集計・分析

データマネージメント
の一環

データは、経営・業務
と一体不可分

データマネジメントは
経営革新のMUST条件

民のQOL(生活の質)向上

ル

ついた経営)

【健康経営とは】経済産業省近畿経済産業局のHPより

「健康経営」とは、従業員の健康保持・増進の取組が、将来的に収益性等を高める投資であるとの考えの下、従業員の健康管理を経営的視点から考え戦略的に実践することです。企業が経営理念に基づき、従業員の健康保持・増進に取り組むことによって、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらす、結果的に業績向上や組織としての価値向上へ繋がることを期待されています。
<https://www.kansai.meti.go.jp/press/2015/05/1500151.htm>

健康経営は全員参加
全社活動

企業価値
向上

組織強化戦略の
検討テーマとして
取り上げる

人的資本に対する投資
(従業員への健康投資)

生活の質)向上
ルスタ産業の創出
あるべき国民医療費の実現

企業理念(長期的なビジョンに基づいた経営)

ご静聴ありがとうございました

真の発見の旅とは、
新しい景色を探すことではない。
新しい目でみることなのだ。
(マルセル・ブルースト)